平成３１年度　予算の概要

平成３１年２月
財　　政　　部

平成３１年度予算のポイント

～市長・市議会議員選挙を控えた骨格予算～

◆ 義務的経費や継続的な事業等を中心とした予算編成

◆ 市民生活に直結する『防災対策』等の課題には迅速に対応

《主要施策》

① 市民の安全・安心な暮らしを守るための『防災力』の強化

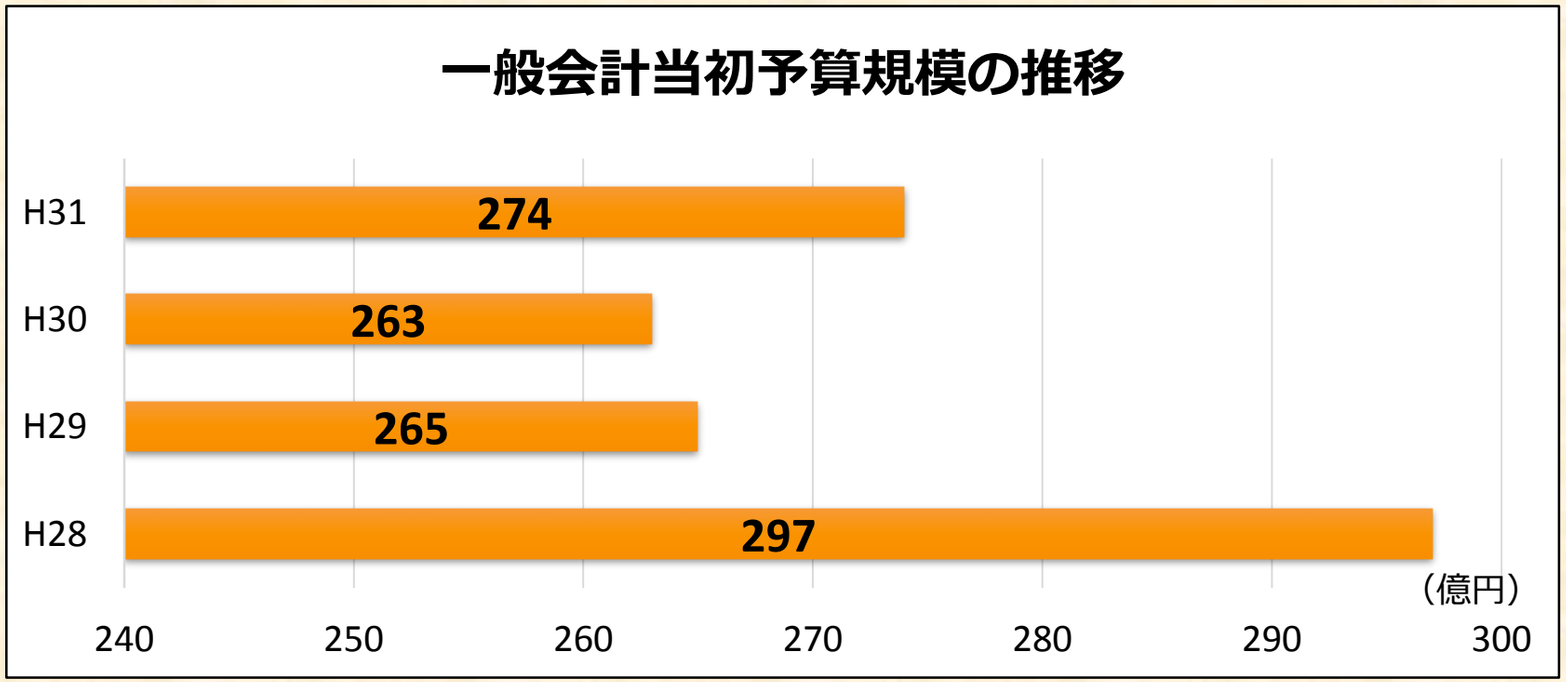
② 未来につなぐ切れ目のない『子育て・子育ち』支援

③ 道の駅石狩「あいろーど厚田」を核とした『地域創生』の推進

自然・歴史・文化等の『地域資源』を活かした観光・交流人口の拡大

一般会計予算規模

- ◆ 一般会計当初予算総額は274億円で前年度当初比＋4.2%
- ◆ 選挙後の補正予算にて政策経費等の「肉付け」を行う



各会計予算総括表

（単位：千円、％）

会計名		平成31年度	平成30年度	増減	増減率
一般会計		27,400,000	26,300,000	1,100,000	4.2
特別会計	国民健康保険事業	7,060,000	7,273,000	▲213,000	▲2.9
	国民健康保険診療所	157,880	153,333	4,547	3.0
	後期高齢者医療	810,961	758,542	52,419	6.9
	介護保険事業	4,865,273	4,759,568	105,705	2.2
	介護サービス事業	223,608	216,975	6,633	3.1
	個別排水処理施設整備事業	59,068	65,048	▲5,980	▲9.2
	土地取得	1,190	1,190	0	0.0
	特定環境保全公共下水道事業	214,312	228,613	▲14,301	▲6.3
	小計	13,392,292	13,456,269	▲63,977	▲0.5
水道	収益的支出	2,002,878	1,983,521	19,357	1.0
	資本的支出	943,721	955,527	▲11,806	▲1.2
公共下水道	収益的支出	1,390,252	1,392,919	▲2,667	▲0.2
	資本的支出	1,116,976	1,115,682	1,294	0.1
合計		46,246,119	45,203,918	1,042,201	2.3

一般会計款別歳入表

◆ 歳入の太宗をなす市税は、総額で前年度比3.2%の増を見込む

◆ 肉付け予算の財源確保のため、普通交付税の一部を留保

（単位：千円、%）

款	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
1　市税	8,325,894	8,063,907	261,987	3.2
2　地方譲与税	297,100	307,000	▲9,900	▲3.2
3　利子割交付金	10,000	7,800	2,200	28.2
4　配当割交付金	15,200	8,800	6,400	72.7
5　株式等譲渡所得割交付金	21,900	9,800	12,100	123.5
6　ゴルフ場利用税交付金	44,000	52,000	▲8,000	▲15.4
7　地方消費税交付金	1,261,500	1,177,300	84,200	7.2
8　自動車取得税交付金	36,200	82,300	▲46,100	▲56.0
9　環境性能割交付金	23,200	0	23,200	皆増
10　国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,800	3,900	▲100	▲2.6
11　地方特例交付金	60,300	49,700	10,600	21.3

一般会計款別歳入表

（単位：千円、％）

款	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
12　地方交付税	7,210,000	7,320,000	▲110,000	▲1.5
うち普通交付税	6,500,000	6,620,000	▲120,000	▲1.8
うち特別交付税	710,000	700,000	10,000	1.4
13　交通安全対策特別交付金	8,000	9,200	▲1,200	▲13.0
14　分担金及び負担金	55,947	76,043	▲20,096	▲26.4
15　使用料及び手数料	421,528	425,883	▲4,355	▲1.0
16　国庫支出金	4,640,293	3,949,909	690,384	17.5
17　道支出金	2,129,227	1,913,403	215,824	11.3
18　財産収入	146,668	33,686	112,982	335.4
19　寄附金	100,500	100,500	0	0.0
20　繰入金	110,341	101,802	8,539	8.4
21　繰越金	1,000	1,000	0	0.0
22　諸収入	535,602	976,267	▲440,665	▲45.1
23　市債	1,941,800	1,629,800	312,000	19.1
うち臨時財政対策債	804,000	940,000	▲136,000	▲14.5
歳入合計	27,400,000	26,300,000	1,100,000	4.2

一般会計款別歳出表

- ◆ 民生費では、厚田保育園建設事業や社会保障費の増加による増
- ◆ 商工費では、エネルギー地産地消モデルやプレミアム付商品券による増

（単位：千円、％）

款	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
1　議会費	179,818	174,526	5,292	3.0
2　総務費	1,192,052	1,116,462	75,590	6.8
3　民生費	9,838,961	9,461,113	377,848	4.0
4　衛生費	1,976,497	2,000,913	▲24,416	▲1.2
5　労働費	8,939	16,004	▲7,065	▲44.1
6　農林水産業費	351,719	606,234	▲254,515	▲42.0
7　商工費	528,888	290,562	238,326	82.0
8　土木費	2,595,178	2,591,706	3,472	0.1

一般会計款別歳出表

- ◆ 教育費では、厚田学園建設事業（H30-31事業）による大幅な増
- ◆ 公債費では、既往債分の償還終了による減

（単位：千円、%）

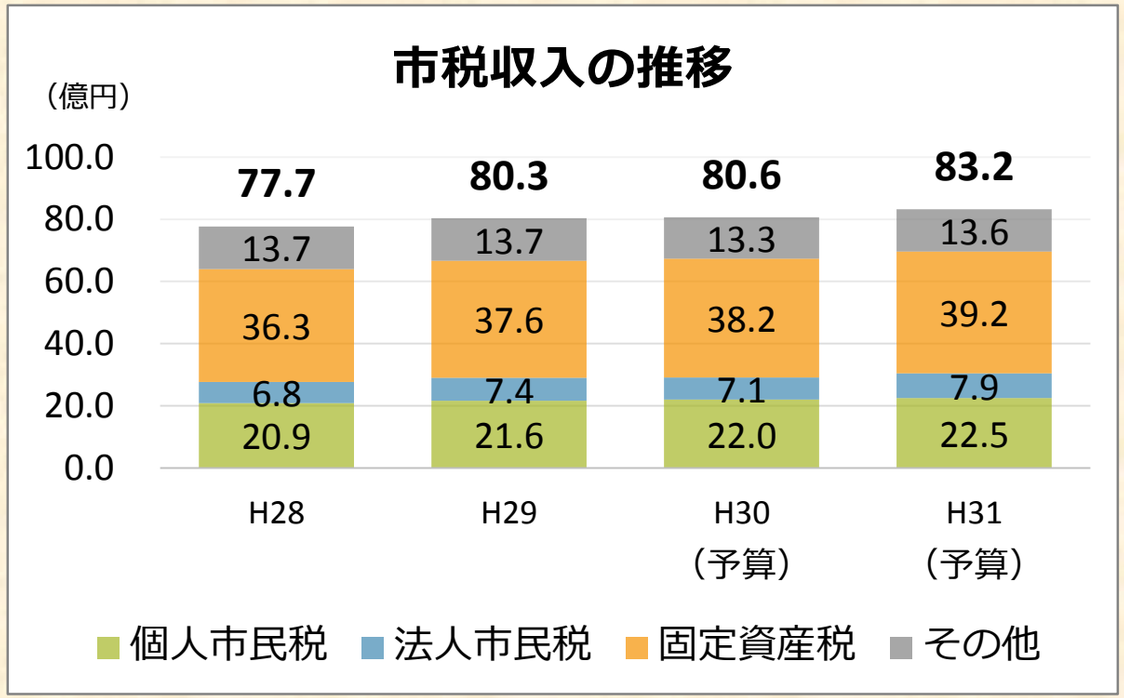
款	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
9　消防費	1,365,450	1,318,041	47,409	3.6
10　教育費	2,774,431	1,897,217	877,214	46.2
11　災害復旧費	1,000	1,000	0	0.0
12　諸支出金	1,190	1,190	0	0.0
13　公債費	2,878,006	3,112,823	▲234,817	▲7.5
14　職員費	3,657,871	3,662,209	▲4,338	▲0.1
15　予備費	50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	27,400,000	26,300,000	1,100,000	4.2

歳入の特徴［市税］

- ◆ 市税収入は83億2,000万円、前年度比２億6,000万円の増加
- ◆ 法人市民税、固定資産税の増加。石狩湾新港地域の設備投資の増等

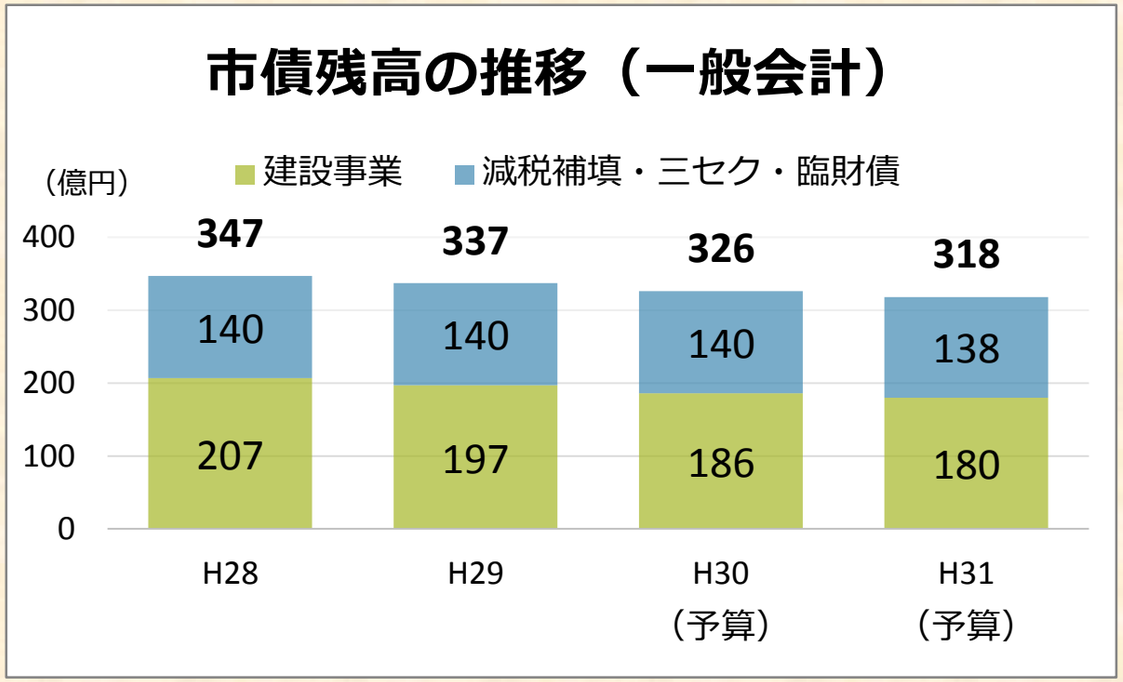
（単位：億円）

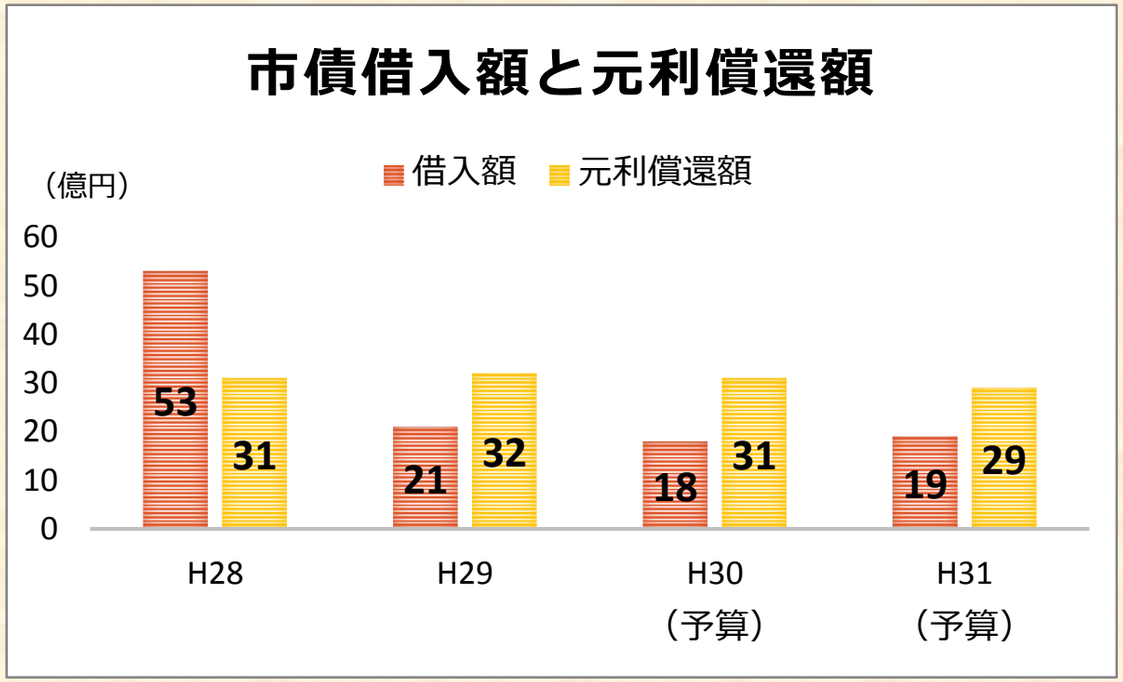
	31年度	30年度	増減
個人市民税	**22.5**	**22.0**	**0.5**
法人市民税	**7.9**	**7.1**	**0.8**
固定資産税	**39.2**	**38.2**	**1.0**
うち土地	8.4	8.4	0.0
家屋	19.3	19.5	▲0.2
償却	11.0	9.7	1.3
その他	**13.6**	**13.3**	**0.3**
合計	**83.2**	**80.6**	**2.6**



歳入の特徴［市債］

- ◆ 市債残高は318億円、前年度と比較して8億円の減
- ◆ 平成31年度当初予算の建設事業債発行額は10億2,000万円
- ◆ 主な起債事業：化学消防ポンプ自動車、厚田学園・厚田保育園建設事業





歳出の特徴［性質別］

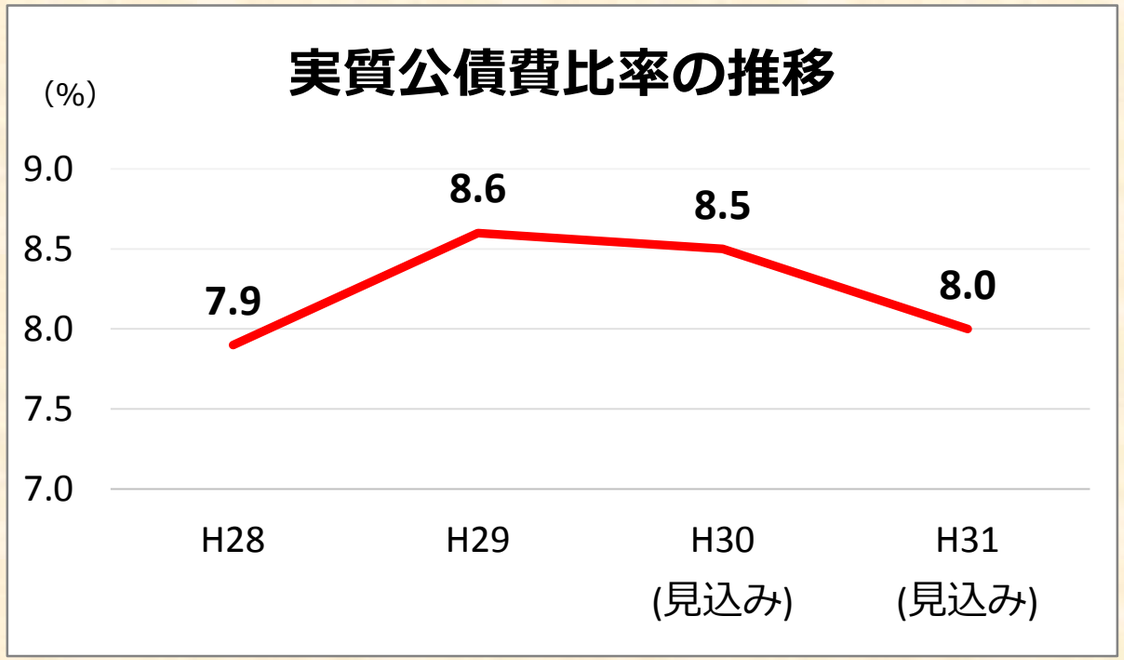
◆ 物件費、扶助費、普通建設事業費が増加。公債費、積立金が減少

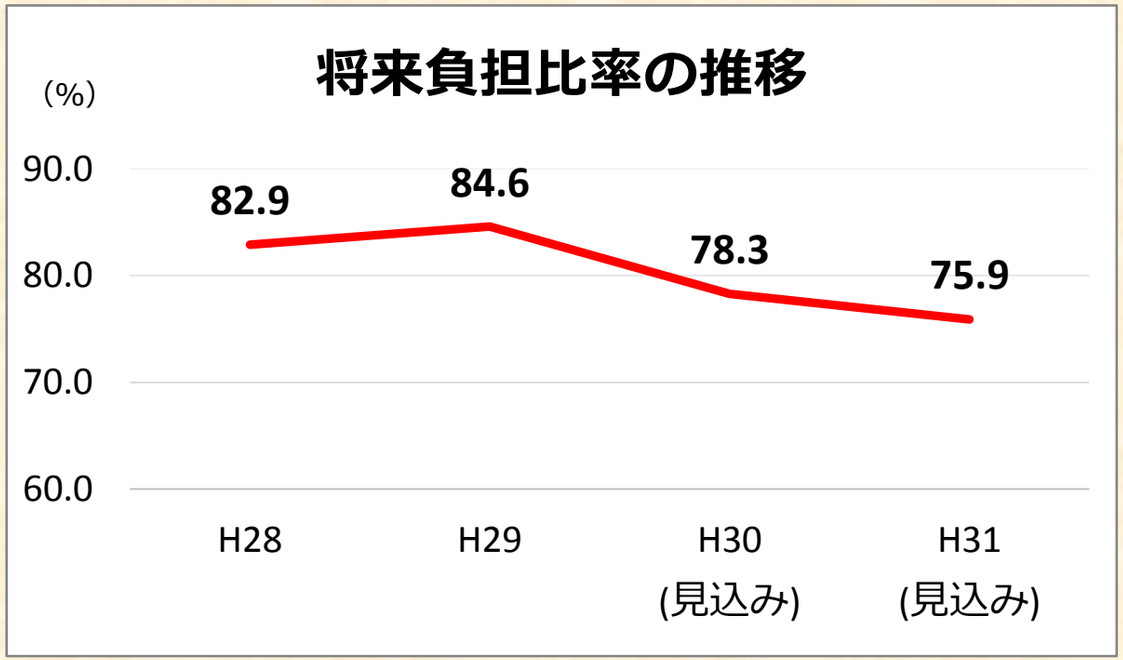
（単位：百万円）

区分	平成31年度	平成30年度	増減	増減率
人件費	3,929	3,894	35	0.9
物件費	4,477	4,260	217	5.1
維持補修費	1,438	1,407	31	2.2
扶助費	6,605	6,382	223	3.5
補助費等	3,248	3,309	▲61	▲1.8
公債費	2,878	3,113	▲235	▲7.5
積立金	118	329	▲211	▲64.1
投資・出資・貸付金	154	143	11	7.7
繰出金	2,587	2,507	80	3.2
普通建設事業費	1,966	956	1,010	105.6
歳出合計	27,400	26,300	1,100	4.2

財政健全化指標

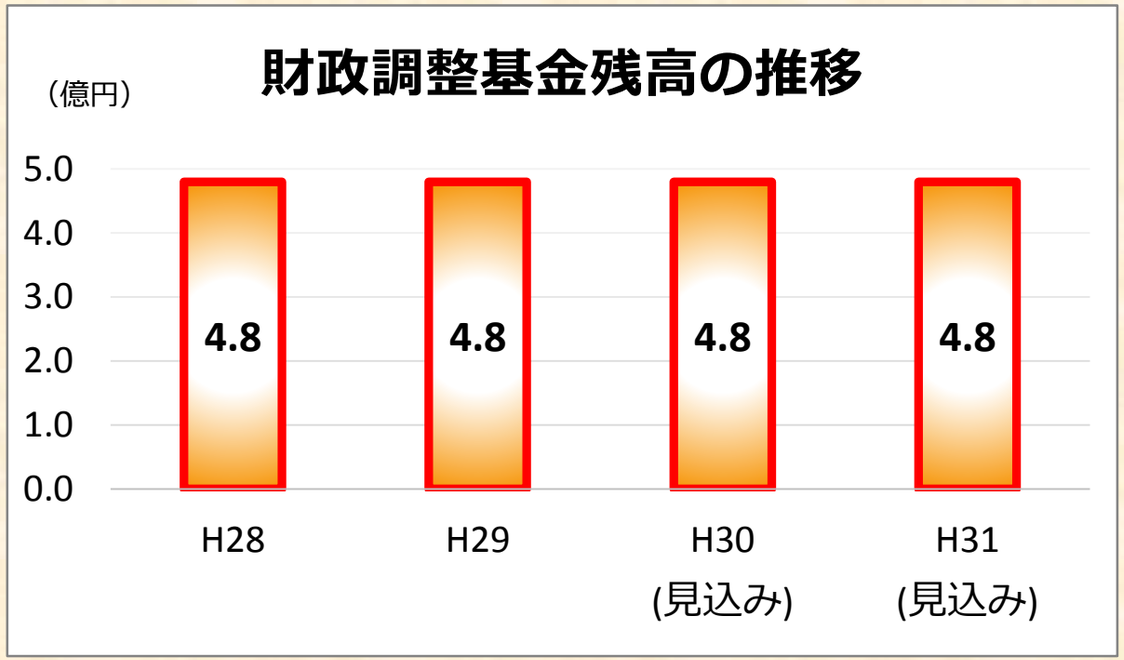
- ◆ 実質公債費比率は、公債費の減少により緩やかに改善
- ◆ 将来負担比率は、市債残高の縮減に伴い改善基調

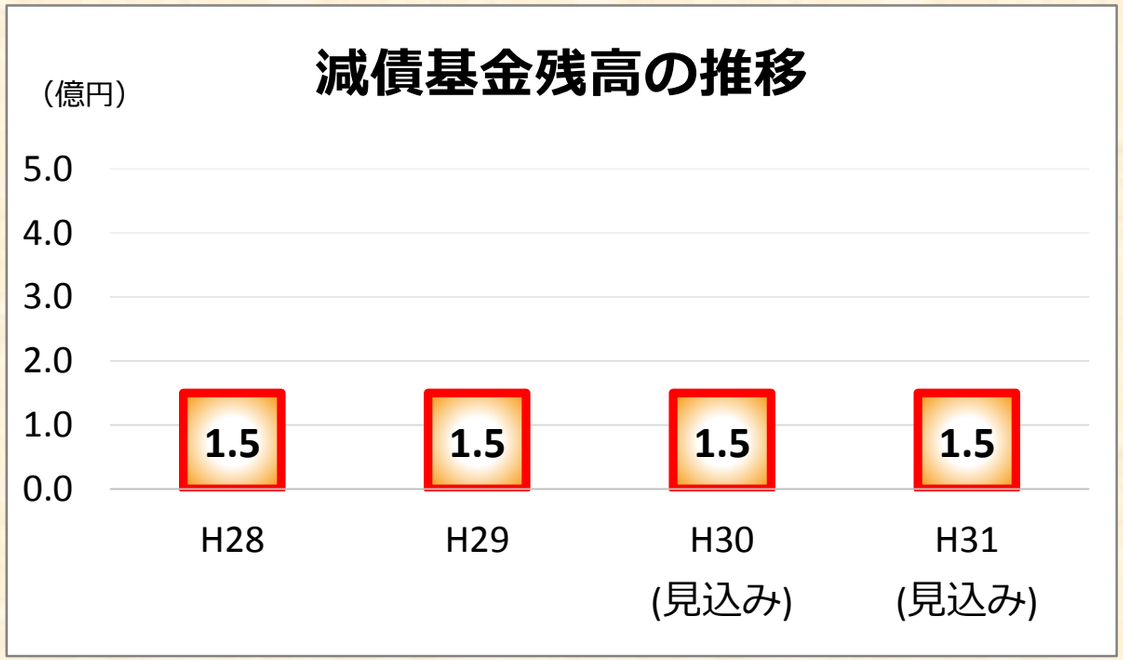




財政調整基金・減債基金

- ◆ 財政調整基金残高は４億8,000万円
- ◆ 前年度に引き続き、基金に頼らずに収支バランスを確保した予算編成





主要事業

１．　災害に強いまちづくり・ひとづくり　P14-15
２．　子ども・子育て、教育環境等の充実　P16-17
３．　道の駅を核とした地域創生　P18-20
４．　移住・定住の促進　P21
５．　住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現　P22-23
６．　雇用・労働・消費者施策の推進　P24
７．　都市基盤の整備　P25-28
８．　環境・エネルギー施策の推進　P29-30
９．　第一次産業の振興　P31
１０．その他　P32

災害に強いまちづくり・ひとづくり

《消防・防災》

◆【新規】化学消防ポンプ自動車整備事業　7,711万円

複雑多様化する災害への対応力を確保し、市民の安全安心を守るため、通常火災に加え危険物火災にも対応可能な化学消防ポンプ自動車を更新整備する。緊急消防援助隊登録車両。

◆【拡充】災害対策本部等強化事業　468万円

災害時における災害対策本部と現地対策本部の情報共有体制及び本部機能の強化を図るため、新たに無線機の整備などを行う。

◆【新規】学校施設等停電時給水対策事業　700万円

指定避難所である学校施設等の機能強化を図るため、災害に伴う停電の際に断水となる施設について、バイパス管を設置して直圧で給水することにより、施設の一部を給水可能とするための工事を行う。

災害に強いまちづくり・ひとづくり

《消防・防災》

◆【新規】厚田支所非常用自家発電設備整備事業　165万円

災害時における現地対策本部の機能強化を図るため、厚田支所の非常用自家発電設備の設計を行う。

◆【新規】石狩消防署非常用自家発電設備更新事業　2,400万円

災害応急対策の拠点としての機能を適切に発揮するため、石狩消防署の非常用自家発電設備を更新する。

◆【新規】可搬式消防ポンプ更新事業　160万円

地域防災力の充実強化を図るため、消防団に配備している可搬式消防ポンプを更新する。

◆【拡充】防災まちづくり協会拠出金　3,011万円

市民及び各種団体等の防災意識の高揚と災害対応力の向上及び減災社会の推進を図るため、一般財団法人「石狩市防災まちづくり協会」に対し拠出金を交付する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【継続】樽川エリア子ども・子育て支援機能検討事業　230万円

樽川地区における放課後児童クラブの量的確保、子育て支援拠点、花川南・樽川エリアにおける中高生の居場所確保、おおぞら児童館の老朽化等を解決するため、必要な施設機能の検討を行う。

◆【継続】厚田保育園建設事業　1億1,652万円（H30-31事業）

平成32年開校予定の厚田学園校舎1階部分に複合施設として厚田保育園を移転建設する。

◆【拡充】子ども医療費助成事業　9,973万円（小２拡充分1,337万円）

子どもの医療費に要する経費の一部を助成する。平成31年度から通院を小学2年生まで拡充する。

◆【新規】新生児聴覚検査費助成事業　115万円

新生児の聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、検査に要する費用を助成する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【継続】厚田義務教育学校建設事業　9億7,410万円（H30-31事業）

平成32年開校予定の厚田学園校舎の新築建替工事及び屋内体育館の改修工事を実施する。

◆【新規】花川南中学校バックネット設置事業　1,160万円

平成30年9月に発生した台風21号により破損した花川南中学校のバックネットを更新する。

◆【拡充】エキスパートサポーター配置事業　236万円

よりよい学習環境づくりを進めるため、専門的な立場で具体的な指導・支援、助言等を行うエキスパートサポーターを増員する。

◆【拡充】学校図書館等充実事業　212万円

学習や読書活動を推進するため、学校司書を増員し、中学校図書館への配置を行う。

道の駅を核とした地域創生

《観光》

◆【新規】道の駅開業１周年記念事業　2,000万円

道の駅開業1周年を迎えるにあたり、道の駅を中心とした更なる観光プロモーションを展開する。

◆【継続】あいろーどパーク等整備事業　800万円

道の駅周辺に観光看板や案内サインを設置し、周遊観光を促進する。

◆【継続】市内周遊促進事業　340万円

道の駅を起点として、新たな観光商品開発などを行い観光客の市内周遊促進を図る。

◆【継続】海辺の魅力創造推進事業（石狩観光協会拠出金）　219万円

主要な観光スポットである本町地区の魅力を上げるため、海辺のアクティビティの充実を図る。

道の駅を核とした地域創生

《交通》

◆【継続】自転車活用推進事業　355万円

「自転車活用推進計画」に基づき、自転車通行空間の整備及びサイクリング環境の創出のため、矢羽根型路面表示・案内看板の設置や、ＳＮＳ・プロモーション動画を活用した積極的な情報発信を行う。

《歴史・文化》

◆【新規】北前船日本遺産推進事業　310万円

日本遺産に認定されたことに伴い、「北前船寄港地フォーラム」を小樽市と共同で開催し、石狩北部地区の魅力を発信する。

◆【継続】厚田区・浜益区文化財調査活用事業　181万円

自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影のほか、開拓判官松本十郎の掛軸の修復を行う。

道の駅を核とした地域創生

《歴史》

◆【継続】史跡荘内藩ハママシケ陣屋跡管理事業　49万円

浜益区の史跡「ハママシケ陣屋」の散策路の維持管理を行うほか、広報活動のための展示パネルの作成や歴史資料の研究を行う。

《自然》

◆【継続】自然環境調査事業　1,150万円

生物多様性や希少な動植物の適切な保全を図るとともに、地域資源としての自然を活用した施策を検討するため、市内に生息生育する動植物等の調査を実施する。

《スポーツ》

◆【継続】濃昼山道トレラン・トレッキング事業　100万円

濃昼山道が北海道遺産に指定された記念事業及び北海道150年事業として、地域資源の魅力を再認識していただくため、150名でのトレッキングを開催するとともに、トレイルランニング大会の検討を行う。

移住・定住の促進

《移住定住促進》

◆【新規】移住促進事業　300万円

地場産業の担い手不足に対処するため、首都圏から移住して、就業及び起業した世帯に対して支援金を支給する。

◆【継続】空き家活用促進事業（※最大100万円の助成）　2,000万円

《空き家購入助成・リフォーム助成》

空き家の解消を通じて地域コミュニティや地域経済の活性化を図るため、空き家の取得やリフォームに係る経費の一部を助成する。

《子育て世帯移住定住促進助成・市内就業者移住促進助成》

上記に加え、子育て世帯や市外に居住する市内就業者には更に助成金を上乗せし、現役世代の移住定住を促進する。

◆【継続】結婚新生活支援事業（※最大24万円の助成）480万円

若者の結婚の希望を叶え、少子化対策や市内への移住を促進するため、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用の一部を助成する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉・医療》

◆【新規】緊急風しん対策事業　583万円

これまでに予防接種法に基づいた定期接種を受ける機会がなく、抗体保有率が低い世代の男性を対象者に抗体検査等を実施する。

◆【新規】あつた中央クリニック改修事業　1,409万円

施設の長寿命化を図るため、ボイラー等の更新及び屋上防水工事を行う。

◆【継続】福祉施設人材確保事業　265万円

厚田区・浜益区の介護サービス事業者が新たに雇用する従業員の確保等に要する経費の一部を助成する。

《暮らしの安全》

◆【新規】防犯カメラ設置事業　110万円

子どもや女性を犯罪被害から守るため、犯罪抑止効果を目的として防犯カメラを設置する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《暮らしの安全》

◆【新規】交通安全教室用信号機更新事業　50万円

未就学児や小中学生を対象にした交通安全教室で使用している信号機を充電式・ＬＥＤ灯へ更新する。

◆【新規】浜益区公共施設配置検討事業　170万円

平成30年9月の胆振東部地震により使用不能となった浜益区の柏木コミセン、川下コミセンを集約化し、代替施設を建設するため、地域のニーズに応じた機能検討や配置場所等の検討を行う。

《共生型社会の実現》

◆【継続】注文を間違えるレストラン事業　75万円

認知症や障がいのある方が役割を持って地域で活動できる場を提供し、交流することで社会参画を促し、互いに支えあう共生型社会を推進するための取り組みを支援する。

雇用・労働・消費者施策の推進

《雇用・労働》

◆【新規】女性の社会進出情報発信事業　247万円

市内企業等で働く女性の活躍を動画として発信し、石狩市内の企業への就職を促進する。

◆【継続】若者人材育成・職場定着支援事業　210万円

職場定着を図るため、高校生への就職支援や市内企業の若手職員・管理職向けのセミナーを実施する。

《消費者》

◆【新規】プレミアム付商品券発行事業　１億5,000万円

消費税率の引き上げに伴う消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起するため、低所得・子育て世帯（0～2歳児）に額面25,000円（販売額20,000円）のプレミアム付商品券を発行する。

都市基盤の整備

《道路橋りょう》

◆【継続】道路網等整備事業　2億1,905万円

・【継続】花川北１１線通道路整備事業　L=185m、W=12m
・【継続】花川南地区道路舗装事業　L=450m、W=10m
・【新規】南紅葉山通道路舗装改修事業　L=330m
・【新規】紅葉山茨戸通道路舗装改修事業　L=250m
・【継続】花川北歩行線道路整備事業　L=612m、W=3m
・【継続】花畔北８線道路整備事業　L=100m、W=18m
・【新規】路面性状調査（花川南3丁目通ほか）
・【新規】路面陥没調査（花畔中央通ほか）

◆【継続】橋りょう長寿命化事業　5,170万円

・【新規】第１本沢橋架替事業（浜益区）
・【新規】無名橋補修事業（花川北）
・【継続】橋梁点検　34橋

都市基盤の整備

《公園》

◆【継続】公園整備事業　4,445万円

石狩市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築を行う。

・**【新規】緑苑台東木こり公園遊具改築　ほか**

《住環境》

◆【新規】公営住宅整備事業　2,690万円

・**【新規】住生活基本計画策定**

・**【新規】花川東団地基本計画、基本設計、地質地盤調査、測量調査**

◆【継続】危険空家除却費補助金　200万円

倒壊等の危険のある空き家を所有者が自発的に除却する場合に、その費用の一部を助成する。

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】個別排水処理施設整備事業　3,600万円

下水道全体計画区域外における生活排水を衛生的に処理するため、合併処理浄化槽を設置する。

◆【継続】 特定環境保全公共下水道事業　1億894万円

・【継続】管渠整備事業

トーメン石狩ニュータウンの汚水管渠整備を行う。

◆【継続】公共下水道整備事業

・【継続】管渠整備事業　2億443万円

花川南地区の雨水管渠整備や花畔汚水幹線更生工事等を行う。

・【継続】処理場建設事業　１億2,110万円

茨戸・手稲水再生プラザ等の施設整備費の一部を負担する。

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】上水道整備事業

・**【継続】浄配水場施設更新事業　2ヵ年事業費　2億4,449万円（H31予算額　1億1,779万円）**
浜益浄水場ろ過池機械・電気設備更新、花川北配水場自家用発電機更新を行う。

・**【継続】管路更新事業　１億3,254万円**
花川北地区及び厚田区の配水管の更新を行う。

・**【継続】配水場等耐震化事業　2ヵ年事業費　1億3,136万円（H31予算額　4,377万円）**
浜益浄水場配水池、ろ過池の耐震化を行う。

・**【継続】重要給水施設配水管耐震化事業　8,590万円**
花川北地区の配水管の耐震化を行う。

環境・エネルギー施策の推進

《環境》

◆【継続】次世代エコカー導入事業　414万円

二酸化炭素の排出抑制を図るため、プラグインハイブリッド車（ＰＨＶ）を導入する。

◆【新規】環境情報等データベース化・オープンデータ化事業　127万円

市民サービスの向上を図るため、市域における動植物情報のデータベース化及び環境情報のオープンデータ化を行う。

◆【継続】いしかりＪ－ＶＥＲ普及啓発事業　200万円

市が保有するオフセット・クレジット「いしかりＪ－ＶＥＲ」の認知度向上と販売促進を図るため、プロモーションツールの制作とＰＲイベントを開催する。

◆【継続】石狩市合同納骨塚整備事業　2,700万円

市営親船墓地の中に合同納骨塚（共同型の納骨施設）を設置する。平成31年10月供用開始予定。

環境・エネルギー施策の推進

《環境》

◆【拡充】石狩川右岸地区等資源物収集回数拡大事業　46万円

石狩川右岸地区等の資源物の収集回数を増やし、他の地区と同じ収集回数とする。

◆【拡充】浜益飲雑用水施設管理事業　87万円

簡易水道未供給エリアである浜益区送毛・床丹・千代志別地区の安全な生活水の供給を維持するため、設備点検等の施設管理業務に係る経費に拠出金として交付する。

◆【継続】エネルギー地産地消事業化モデル構築事業　1億6,895万円

エネルギーの地産地消を推進するため、厚田地区をモデル地域とし、小規模な集落における限定的なグリッド（マイクログリッド）の形成を通じた新たな電力供給モデルを構築する。

第一次産業の振興

《農業》

◆【継続】新規就農者施設園芸普及事業　532万円

就農後の早期経営安定を図るため、新規就農者に対し、ビニールハウス及び灌水用の給水施設整備費用の一部を助成する。

◆【継続】高岡地区農道整備事業（道営事業負担金）　1,125万円

安全で円滑な通行・通作やミニトマトやブロッコリー等の農産物の品質保持など安定的な輸送を図るため、農道整備費用の一部を負担する。

◆【継続】望来ダム整備事業（道営事業負担金）　3,072万円

安定した農業用水等の確保を図るため、老朽化した電気計装設備等の機器更新費用の一部を負担する。

その他

《地域戦略》

◆【拡充】厚田区地域おこし協力隊活動事業　800万円

厚田区における地域振興事業（観光振興、起業・就業への取り組み等）を推進し、地域力の維持・強化を図るため、新たに協力隊２名を採用する。

◆【継続】浜益区地域再生マネージャー事業　600万円

地域力の向上や関係人口の拡大を図るため、専門的知識や実務的ノウハウを有する人材を活用し、浜益区の地域資源や各種団体の活動内容の情報発信や観光プログラムの構築等を行う。

《国際交流》

◆【継続】姉妹都市提携記念事業　121万円

ロシア・ワニノ市との姉妹都市提携25周年を記念し、ワニノ市からの訪問団を受け入れる。